

# 家族でニコニコチャレンジ① 取り組みの様子



平成27年6月～7月実施

## 基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざして！

「家族でニコニコチャレンジ」第1回目の取り組みに関して、ご報告いただきました。

今回は、取り組み項目が多様化しています。基本的な生活習慣というより、お手伝い、片付け、登園の準備など家族の中での位置づけとしての取り組みも多くみられました。

団らんのあり方も含め、家族であることの意味を見直す家庭が増えてきており、大切にしたいことのひとつととらえます。基盤をしっかり固め、それが自立心へ結びつくよう、今回の取り組みをいかしていただきたいと考えています。

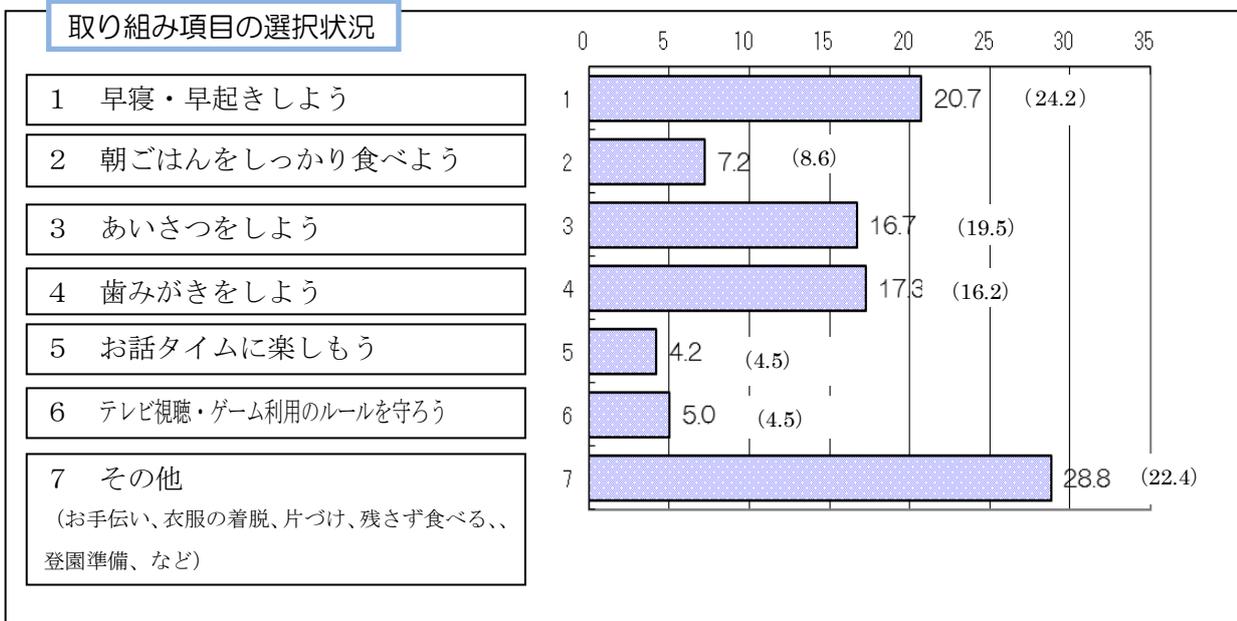
<取り組み状況>

集計協力園 47園 / 47園

回収率…94.0% (報告園の提出者数 / 報告園での配布者数)

( )内は、昨年度の結果

### 取り組み項目の選択状況



## 保護者からの感想等

<<子どもの様子に関わる感想>>

①お手伝いをしながら、食について興味のあることを質問したり(豆腐は何からできる?)していました。会話も食べる量も増えた2週間でした。

②このニコニコチャレンジの期間だけでなく終了してからも取り組んでいる。

③チャレンジをきっかけに今までやらなかったお手伝いもできるようになり、成長を感じた。今日はニコニコマークだと喜んで楽しんでできた。

④母親が不在の日でも忘れずに続けることができ、成長を感じた。(逆に、母親が不在の日ではできないことがあった…という感想も有)

⑤目標もよく話し合っ決めてすることができた。(テレビのルールを決めたことで)家族での楽し

⑥元気な挨拶を心掛けるようになり、1日のスタートを気持ちよく過ごせるようになりました。

⑦一つできると二つ、三つできることが増えていた。進んでできる喜びを子ども自身が感じている。

⑧昨年も同じ内容で取り組みましたが、全部にっこりでなかったのが悔しかったようで今回もやることにしました。今回はばっちりでき、本人も満足そうでした。

## 《家族の関わり方に関する感想》

①忙しいからとつい「ながら聞き」をしていたのが、チャレンジをきっかけに子どもの顔を見て話を聞こうと意識できた。子どもの話をじっくり聞く良い機会となった。

②今までは保育園から帰るとすぐにテレビを見ていたが、おばあちゃんの畑仕事の手伝いをするようになり、テレビを見る時間がぐっと減りました。環境や工夫が親の役目だと感じました。

③皆で協力してやろうと家族皆で取り組みました。

④早寝を本人は頑張ろうとしたが、夕食やお風呂など親のほうが頑張らなくてはと反省です。

⑤2週間も継続して行っていると、本人の中でも“ニコニコチャレンジがあるから”と意識が向くようになるので、毎日意識的に取り組み、自分でマークの記入も行っておりました。

④早寝できなかつた次の朝は一人で起きることができなかつた。早起きさせるために夜の睡眠時間を考えていきたい。

## 園からの感想等

### 《親子で取り組むことの効果に関わる感想》

①カードに記入、クラスの皆も取組中というきっかけがあれば親子で意識して取り組むようでした。このきっかけが大切なのではないかなと思いました。取り組んでみてあいさつ気持ちよかったです。子どもにありがとう！と向き合えたなど親自身子どもと向き合えたのではないのでしょうか。

⑤チャレンジ用紙の裏になぜその項目にしたのか記入してもらいました。どの家庭もわが子の生活の様子を見て改善してほしいこと、もう少しで自立できそうなので頑張してほしいことなど考えて項目を決めていました。チャレンジ期間だけでなく、継続してほしいとの保護者の思いが伝わってきました。

②保護者からのコメントが他人事のようなものもあり、一緒に取り組んだ感の薄い家庭もあった。

③年少児、年中児は基本的な生活習慣を目標に選ぶ家庭が多く年長児は自立心を育てる目標にしていることを感じた。②幼児自らがやる気を持ち自分から取り組めるようになるためにはどうすべきか悩んでいる保護者の声もありました。③ニコニコチャレンジをすることで、親として育てたい生活習慣に取り組むことができ、幼児の意欲の高まりがみられ、効果的だったと思った。

## 今回の取り組み結果と次回の取り組みに向けて

### ☆ 今回の取り組み結果 …各園の報告から… ☆

- ・ 昨年から、年少児、年中児についても可能であれば取り組んでみることを提案している。年少児は12園107名、年中児は22園226名の取り組みがあった。(取り組み状況の報告は年長児のみ)
- ・ ニコニコチャレンジに取り組むことで、基本的な生活習慣、家族での時間の共有の仕方、子どもへのかかわり方等を、子どもの姿を通して改めて考えた家庭が多くあった。
- ・ 園では、懇談会、保育参観、個別面談等の機会に取り組みや目標設定について話題にしたり、園便り、クラス便り等で取り組み状況を掲載したりし、家庭へ働きかけている。親子で考える場の提供をするなど、特に目標設定について丁寧な取り組みが見られた。
- ・ チャレンジカードを掲示したり、チャレンジ内容を子どもたち同士で発表する機会を設けたり、取り組み期間外でもチャレンジカードや独自のカードで基本的な生活習慣の確立に取り組んでいる園もある。

### ☆ 次回の取組みに向けて ☆

- ・ 基本的な生活習慣の必要性の確認、保護者の感想など、ニコニコガイドや広報「はなまき」、合同園長会議などでニコニコチャレンジの取り組み結果を周知する。
- ・ 園での取り組みの工夫を提示することで、園から家庭への働きかけを促す。